**令和４年度**

**次世代計算基盤に係る調査研究**

**提案様式**

**提出書類チェックシート**

応募に必要な提出書類について欠落がないかチェックの上、本チェックシートについても提出してください。なお、提出方法は公募要領を参照してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 代表機関名（応募機関名） |  |

|  |
| --- |
| 調査研究項目（該当する項目に○） |
|  | システム調査研究 |
|  | 新計算原理調査研究 |
|  | 運用技術調査研究 |

|  |
| --- |
| 提出書類 |
| □□□□□□□□□ | 0. 提出書類チェックシート1. 代表機関の長による申請書2. 申請書：様式1 3. 全体構想：様式24. 研究計画：様式35. 所要経費：様式46. 研究者の基本情報：様式57. 人権の保護および法令等の順守への対応：様式68. 誓約書：様式7 |

※拠点設置法人の長による申請書

※その他の提出書類と一緒にe-Radで提出すること。

年　　月　　日

文部科学大臣　殿

機関名

機関長名

次世代計算基盤に係る調査研究

に係る申請について

標記の件について、別添のとおり申請いたします。

記

調査研究項目：

研究代表者名：

部局・役職：

以上

**（様式１）**

|  |
| --- |
| １．申請内容 |
| 調査研究項目(応募する項目に１つ○を記入してください) | システム調査研究チーム※ | 新計算原理調査研究チーム | 運用技術調査研究チーム |
|  |  |  |
| 代表機関 | 機関名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 申請者 | 役職 |  |
| ふりがな氏　名 |  |
| （申請者となる代表機関の長を記入してください） |
| 事業代表者 | ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 連絡先 | Tel. |
| Fax. |
| E-mail  |
| 事務連絡担当者 | ふりがな氏　　名 |  |  |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 連絡先 | Tel. |
| Fax. |
| E-mail  |
| 実施予定規模（一般管理費を含む） | 総額　　　百万円（令和４年度　　百万円） |

* システム調査研究チームの応募において、チーム全体ではなく、Ａ．アーキテクチャ調査研究グループ、Ｂ．システムソフトウェア・ライブラリ調査研究グループ、Ｃ．アプリケーション調査研究グループのいずれか一つあるいは複数に係る提案を行う場合は、提案対象のグループ名（Ａ、Ｂ、Ｃ）を本欄に記載してください。

**（様式１）－別紙１**（全ての分担機関を記入してください）

|  |
| --- |
| ２．分担機関 |
| 分担機関 | 機関名 | （分担機関について記入してください）※ |
| 所在地 | 〒 |
| 協力内容 | （申請する調査研究における役割について、簡潔にまとめた内容を80～100字程度で記入してください） |
| 分担機関代表者 | ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 連絡先 | Tel. |
| Fax. |
| E-mail  |
| 分担機関 | 機関名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 協力内容 |  |
| 分担機関代表者 | ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 連絡先 | Tel. |
| Fax. |
| E-mail  |

（必要に応じて、ページを追加して記入してください）

**（様式１）－別紙２**（全ての協力機関を記入してください）

|  |
| --- |
| ３．協力機関 |
| 協力機関 | 機関名 | （協力機関について記入してください） |
| 所在地 | 〒 |
| 連携内容 | （申請する調査研究への協力内容について、簡潔にまとめた内容を80～100字程度で記入してください） |
| 協力機関代表者 | ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 連絡先 | Tel. |
| Fax. |
| E-mail  |
| 協力機関 | 機関名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 連携内容 |  |
| 協力機関代表者 | ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 連絡先 | Tel. |
| Fax. |
| E-mail  |

（必要に応じて、ページを追加して記入してください）

**（様式１）－別紙３**（代表機関に所属し、本申請課題に参画する全ての研究者について記入してください）

|  |
| --- |
| ４－１．事業参加者（代表機関） |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |

（必要に応じて、ページを追加して記入してください。）

**（様式１）－別紙４**（分担機関に所属し、本申請課題に参画する全ての研究者について記入してください）

|  |
| --- |
| ４－２．事業参加者（分担機関） |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |

（必要に応じて、ページを追加して記入してください。）

**（様式１）－別紙５**（協力機関に所属し、本申請課題に参画する全ての研究者について記入してください）

|  |
| --- |
| ４－３．事業協力者（協力機関） |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |

（必要に応じて、ページを追加して記入してください。）

**（様式１）－別紙６**（本申請課題における連携担当者について記入してください）

|  |
| --- |
| ５．連携担当者 |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |
| 機関名 |  |
| ふりがな氏　名 |  | 年齢 | 歳※2022年4月1日現在 |
|  |
| 所属部署名 |  | 役職 |  |

（必要に応じて、ページを追加して記入してください。）

**（様式２）**

全体構想

|  |
| --- |
| １．実施項目 |
| 調査研究項目：システム調査研究、新計算原理調査研究、運用技術調査研究のいずれかを記入。　　　　　　　※システム調査研究のうち一部のみを提案する場合は、システム調査研究と記入したうえで、括弧書きで対象とする領域を記入する。 |
| ２．研究開発内容（必要に応じてページ数を増やしてください） |
| （１）概要（１）―１ 実施体制 |
| ・調査研究にあたって分担機関や協力機関等との役割分担を具体的に記入してください。 |
| ・今後参加が見込まれる機関がある場合は、参加見込み時期、同機関の役割・必要性、同機関からの参加予定の主たる共同研究者について記載してください。将来的に参加を期待する研究機関及び参加時期については、可能な範囲で記載してください。 |
| ・申請する調査研究項目に合わせて、下記内容を記述してください。Ⅰ．システム調査研究・アーキテクチャ調査研究グループ、システムソフトウェア・ライブラリ調査研究グループ、アプリケーション調査研究グループをそれぞれ構成する機関　　　　・アーキテクチャ調査研究グループ内で複数のサブグループを編成する場合は、当該サブグループをそれぞれ構成する機関　　　　・研究対象のシステムやその構成要素の整備・開発を目指すシステムベンダー　　　　・研究対象のソフトウェア等の展開を目指すソフトウェアベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合）　　　　・研究対象のアプリケーション等の展開を目指すアプリケーションベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合）Ⅱ．新計算原理調査研究　　・アプリケーションソフトウェア等の研究者及び計算機科学分野の研究者　　　　・研究対象のシステムやその構成要素の整備・開発を目指すシステムベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合）　　　　・研究対象のソフトウェア等の展開を目指すソフトウェアベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合）　　　　・研究対象のアプリケーション等の展開を目指すアプリケーションベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合）Ⅲ．運用技術調査研究・大学情報基盤センターなど、コンピュータやネットワークの管理・運用の実務を行っている（あるいは行った経験のある）組織に属する研究者や技術スタッフ　　　　・研究対象のシステムやその構成要素の整備・開発を目指すシステムベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合）　　　　・研究対象のソフトウェア等の展開を目指すソフトウェアベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合）　　　　・研究対象のアプリケーション等の展開を目指すアプリケーションベンダー（構成員あるいは協力者に含まれる場合） |
|  |
| ・文部科学省と分担機関との委託契約を希望する場合、公募要領４．（ウ）に記載のとおり、代表機関と分担機関との協定等の内容について記載してください。また、別紙として、文部科学省との委託契約を希望することと、本公募要領や事務処理要領に従った事務等を行うことを記載した当該分担機関の同意書を添付してください。 |
| 実施体制図を記載してください。当初の体制と将来的に見込まれる体制とが異なる場合は、両方とも記載してください。　例：システム調査研究チームの場合◎◎◎※各グループ（Ａ．アーキテクチャ調査研究グループ、Ｂ．システムソフトウェア・ライブラリ調査研究グループ、Ｃ．アプリケーション調査研究グループ）の代表者が所属する分担機関名に「◎」を記載ください　例：新計算原理調査研究チームあるいは運用技術調査研究チームの場合 |
| * 課題の中核となる人材に若手の研究者が含まれている場合はその旨が分かるように記載してください。また、女性研究者など多様な人材が活躍できる体制である場合はその旨が分かるように記載ください。
 |
| (２) 実施内容公募要領２．（１）③で示す達成目標をどのように達成するかを記述してください。 |
| 公募要領２．（１）③で示す研究内容をどのように実施するかを記述してください。 |
| 世界最高水準の性能を有する次世代計算基盤を如何に実現することを見込んでいるか（どのような分野でどのような性能を実現することを見込んでいるか）を記述してください。 |
| 考慮すべき評価指標として想定されるものは何かを記述してください。 |
| アーキテクチャのコンセプトとして想定されるものは何か。また、評価対象とすべきアプリケーション分野は何かを記述してください。（システム調査研究チームの場合） |
| 次世代計算基盤と新計算原理の連携をどのように実現するかを記述してください。（新計算原理調査研究チームの場合） |
| (３) 研究計画初年度およびそれ以降の年度を区別して、本調査研究を遂行するスケジュールをできるだけ具体的に記述してください。 |
| （４）技術展開・人材育成本調査研究を通じた技術と人材の維持、本調査研究以外への波及効果について、現時点で想定されるものを記述してください。 |

**（様式２）－別紙**（該当しない場合は提出不要です）

　　　　　　　　年　月　日

　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 期　　間　　名

代　表　者　名

同　　　　意　　　　書

　本機関において、文部科学省との委託契約を希望するにあたり、代表機関と連携しつつ様式２（全体構想）で位置付けられた研究開発内容を着実に実施すること及び最新の「科学技術・学術政策局、研究振興局及び研究開発 局委託契約事務処理要領」に基づく事務を履行することに同意します。

**（様式３）**

|  |  |
| --- | --- |
| 内容（機関名） | 令和４年度 |
| 事業開始～９月 | １０～１２月 | １～３月 |
| （実施内容について、項目ごとに簡単に記入してください）（例）○○について、○○を実施（機関名）（代表機関）　　○○研究所 　 ○○大学 　 ○○(株) | （項目ごとに、各時期における実施内容について記入してください）・・・・の検討 |  |  |
| （分担機関）　　○○研究所 　 ○○大学 　 ○○(株) |  |  |  |
| （協力機関）　　○○研究所 　 ○○大学 　 ○○(株) |  |  |  |

研究計画（機関別）

|  |  |
| --- | --- |
| 内容（機関名） | 令和５年度 |
| 上半期 | 下半期 |
| （実施内容について、項目ごとに簡単に記入してください）（例）○○について、○○を実施（機関名）（代表機関）　　○○研究所 　 ○○大学 　 ○○(株) | （項目ごとに、各時期における実施内容について記入してください）・・・・の検討 |  |
| （分担機関）　　○○研究所 　 ○○大学 　 ○○(株) |  |  |
| （協力機関）　　○○研究所 　 ○○大学 　 ○○(株) |  |  |

**（様式４）**（事業全体の所要経費（委託費の額）を記入してください。）

所要経費（全体計画）

|  |
| --- |
| 所要経費 |
| （単位：千円） |
| 直接経費 | 費目種別 | 令和４年度 | 令和５年度 | 計 | 備考（自己資金等） |
| 大項目 | 中項目 |
| 物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |
| その他 | 研究開発委託費 |  |  |  |  |
| 調査等委託費 |  |  |  |  |
| 印刷製本費 |  |  |  |  |
| 会議費 |  |  |  |  |
| 通信運搬費 |  |  |  |  |
| 光熱水費 |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |
| 消費税相当額 |  |  |  |  |
| 一般管理費 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

（※）各項目ごとの金額は千円単位（千円未満は切り捨て）とし、原則として消費税込みで記入して下さい。

（その他の中項目は、公募要領を参考に記入してください。その際、必要に応じて、行を追加してください。）

**（様式４）－別紙**（代表機関及び分担機関の所要経費を記入してください。分担機関がない場合、提出は不要です。）

所要経費（機関別）

|  |
| --- |
| 機関経費 |
| 機関名 | （機関名を記入してください。また、代表機関又は分担機関の別を記入してください。（例）○○大学（代表機関）） |
| （単位：千円） |
| 直接経費 | 費目種別 | 令和４年度 | 令和５年度 | 計 | 備考（自己資金等） |
| 大項目 | 中項目 |
| 物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |
| その他 | 研究開発委託費 |  |  |  |  |
| 調査等委託費 |  |  |  |  |
| 印刷製本費 |  |  |  |  |
| 会議費 |  |  |  |  |
| 通信運搬費 |  |  |  |  |
| 光熱水費 |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |
| 消費税相当額 |  |  |  |  |
| 一般管理費 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

（※）各項目ごとの金額は千円単位（千円未満は切り捨て）とし、原則として消費税込みで記入して下さい。

（その他の中項目は、公募要領を参考に記入してください。その際、必要に応じて、行を追加してください。）

**（様式５）**（研究代表者について2ページ程度で作成してください。）

研究者の基本情報

|  |
| --- |
| １．研究者情報（研究代表者） |
| 氏名 |  |
| 機関名 |  |
| 申請時点の全ての所属機関・役職※１ |  |
|  研究歴 | 最終学歴 |  　西暦　　年　（例）○○大学大学院○○研究科　修了 |
| 学位 |  西暦　　年　博士号（　　　学）取得（　　　大学） |
| 主な職歴と研究内容 | （例）○○○○年～○○○○年　○○大学○○学部研究員　○○に関する研究に従事○○○○年～○○○○年　○○大学○○学部准教授　○○について研究○○○○年～○○○○年　○○大学○○学部教授　○○について研究 |
| １年間の全研究時間数 |  平均　毎月　　時間×　　か月 | エフォート |
| 他制度での助成等の有無（申請中も含む）※２各制度の事業等に割り当てる研究時間割合(％) | 本事業 | 【本事業】（事業名について記入してください） | ％ |
| 各省の競争的研究費 | 【科学研究費補助金、厚生科学研究費補助金等】（制度名、研究期間、助成金額、課題名について、記入してください。また、本事業との仕分け、関連性について簡単に記入してください） | ％ |
|
| 独立行政法人等による競争的研究費 | 【日本学術振興機構、NEDO、農業・生物系特定産業技術研究機構、医薬品機構、情報通信研究機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、JST等】（制度名、研究期間、助成金額、課題名について、記入してください。また、本事業との仕分け、関連性について簡単に記入してください） | ％ |
| 公募型の外部資金 | 【研究者が公募による競争的な環境から獲得することができる外部資金のうち、年間 1,000 万円以上の研究助成を受ける場合について】（制度名、研究期間、助成金額、課題名について、記入してください。また、本事業との仕分け、関連性について簡単に記入してください） | ％ |
| その他の外部資金 | 【上記の他、外部資金による研究開発等のうち、年間 1,000 万円以上の事業規模のもの】（制度名、研究期間、助成金額、課題名について、記入して下さい。また、本事業との仕分け、関連性について簡単に記入してください） | ％ |
| 経常的研究 等 | （主な研究内容等について簡単に記入してください） | ％ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 論文・著書等 | 論文 | 研究業績（論文、著書、産業財産権、招待講演等）は、網羅的に記載するのではなく、本調査研究に関連する文献等の主要なものを適宜記載すること。研究業績の記述に当たっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載すること。例として、学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年（西暦）、著書の場合はその書誌情報、など。論文は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限って記載すること。 |
| 著書 |  |
| 学協会誌等 |  |
| 知的財産 | 特許 | （取得済の国内・国外特許件数を記入してください（出願中の件数は内数として括弧内に記入してください）） 国内特許：○件（○件） 国外特許：○件（○件）（また、主要な特許について、出願・広告等の日付、発明の名称、発明者氏名、出願人名、国名、特許等の番号・種類等を記入してください） |
| その他知的財産 | （その他、取得済の知的財産があれば、ご記入ください） |
| 受賞暦・表彰暦 | （主要なもの（５件以内）について、年月日、受賞名等を記述してください（受賞者名：「件名」、受賞等年月日等の順）） |
| 研究実績等 | （関連した分野における研究開発プロジェクトへの参画実績及びその成果を記述して下さい） |

※１　兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む全ての所属機関・役職を記述してください。

※２　既に応募している競争的研究費制度のみならず、現在、応募しようとしている競争的研究費制度についても、幅広く記述してください（「応募中」、「申請中」の場合にはその旨を記入してください）。

（研究代表者以外で本課題において中心的な役割を果たす参画者について本課題に関連する成果があれば、2ページ程度で作成してください。）

|  |
| --- |
| ２. 本課題に関連する分野におけるこれまでの成果（研究代表者以外） |
| 論文・著書等 | 論文 |  |
| 著書 |  |
| 学協会誌等 |  |
| 知的財産 | 特許 |  |
| その他知的財産 |  |
| 受賞暦・表彰暦 |  |
| 研究実績等 |  |

**（様式６）**

人権の保護及び法令等の順守への対応

本様式には、本調査研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、1ページ以内で記述すること。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となる。

該当しない場合には、その旨記述すること。

**（様式７）**

誓　　　約　　　書

私及び当団体は、下記１及び２のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。また、当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

１．契約の相手方として不適切な者

（１）法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

（２）役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

（３）役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

（４）役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき

（５）役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

２．契約の相手方として不適当な行為をする者

（１）暴力的な要求行為をする者

（２）法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

（３）取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者

（４）偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者

（５）その他前各号に準ずる行為を行う者

「次世代計算基盤に係る調査研究」

　　　年　　月　　日

住所（又は所在地）

社名及び代表者名

生年月日

※個人の場合は生年月日を記載すること。

※法人の場合は全ての役員の氏名及び生年月日が明らかとなる資料を添付すること。